



災害時帰宅困難者体験訓練

(主催団体：災害時帰宅困難者体験訓練実行委員会) 帰宅訓練 大阪

事業の概要

日時：平成 29 年(2017 年)9 月 8 日(金)
19 時 45 分～20 時 30 分
場所：江坂駅～小曽根（浜交差点前）
参加者：43 人



事業内容

- ① 平成 28 年度より、災害時帰宅困難者体験訓練の江坂から小曽根（浜交差点）のルートが団体行動訓練として新設されました。小曽根小学校区地域自治協議会は、その区間を夜のまち歩きとして位置づけ、災害時、帰宅が困難な状況を想定してみんなで歩きます。
- ② 今年度は、江坂から穂積までのルートが新設となり、豊島校区と協働で実施しました。



江坂駅に 19 時 45 分に集合し、20 時に出発しました。20 時 30 分頃に、小曽根（浜交差点）に到着しました。途中、内環状線沿いの高川橋の歩道橋がとても急な階段になっており、足腰の強い人でも、長時間歩いた後は息が切れる程でした。

協議会のメンバーや女性防火クラブの方々など、多く方が参加されており、みなさんで危険箇所を共有しながら歩きました。

当日は、新大阪駅から江坂駅までは、個人行動訓練として参加しました。普段、災害時を想定して歩くことがないので、「もし、橋が決壊していたら川をどうやって渡るのだろう」、「歩道橋の階段は、ご高齢の方は上がるのかな」など、何気なく通っている道でも、災害時には課題がたくさんあることに気づききっかけになりました。

地域担当職員より